

基金の償却ならびに再募集について

朝日生命保険相互会社（社長 佐藤美樹）は、中期経営計画「SHINKA(新化・進化・真価)～未来に挑む～」の経営戦略目標の1つである「営業職員チャンネル単独での保障性商品^{※1}の保有契約(年換算保険料)反転」を1年前倒しで達成^{※2}するとともに、平成27年度決算に基づく基金償却の取扱いを決定しましたので、お知らせいたします。

なお、平成27年度決算につきましては、5月26日(木)に公表いたします。

※1 保障性商品は、貯蓄性商品を除く、死亡保障と医療保障・介護保障等の第三分野の合計

※2 中期経営計画では、平成28年度末での達成を目標としておりました。

【営業職員チャンネル単独での保障性商品の保有契約反転を1年前倒しで達成】

平成26年度末に達成した「保障性商品の保有契約反転」に続き、中期経営計画の経営戦略目標の1つである「営業職員チャンネル単独での保障性商品の保有契約反転」を1年前倒しで達成いたしました。

	平成27年度末	前年度末差(比)
営業職員チャンネル単独での保障性商品の保有契約（年換算保険料）	2,969億円	+21億円 (100.7%)

なお、中期経営計画における他の経営戦略目標につきましても、順調に推移しております。

【基金110億円の償却ならびに同額の基金再募集の実施】

フロー収益の着実な蓄積により、自己資本の拡充が進んだことを踏まえ、平成14年8月に募集した**基金110億円を償却**いたします。併せて、健全性維持の観点から、**同額の基金を再募集**いたします。

加えて、一層の健全性向上に向け、**劣後ローン20億円の調達を行う予定**です。

なお、基金の再募集は7月の定時総代会の決議を経て正式に決定する予定です。

今後もさらにお客様から信頼され、選ばれ続ける存在を目指し、中期経営計画の完遂に取り組んでまいります。

以 上